

青パト活動による好事例紹介 ～高齢者の発見保護～

1 青パト活動実施者

NTT東日本山形グループ防犯パトロール隊
伊藤 専さん（63歳）

2 高齢者の発見・保護活動

伊藤さんは、令和4年4月27日（水）午後4時頃、鶴岡市内で青パト活動中、トンネル内の車道を自転車を引いて歩く高齢者を発見。このままでは交通事故の危険性があると判断して高齢者に声掛けしたところ、道に迷っていると認められたことから、青パト車両内に保護して最寄りの駐在所に送り届けました。

3 感謝状贈呈

伊藤さんは、地域防犯への高い意識により、積極的に青パト活動を行い、交通事故に遭うおそれのある高齢者を発見し、適切に保護されました。

伊藤さんには、人命救助に多大な貢献があったとして、鶴岡警察署長から感謝状が贈呈されました。



鶴岡警察署長感謝状贈呈の様子（右側の写真は中央左側が伊藤さん）

【編集後記】

7月に入り、梅雨も明けて本格的な夏に入りました。夏は、暑さや疲れなどから集中力を欠きやすく、ぼんやり運転による交通事故が懸念されます。自主防犯パトロールの際には、適度な休憩と水分補給を行うなどし、安全運転をお願いします。

【県内の青パト登録状況】

（令和4年6月末）

団体数 177団体
台数 2,288台
実施者数 6,353人